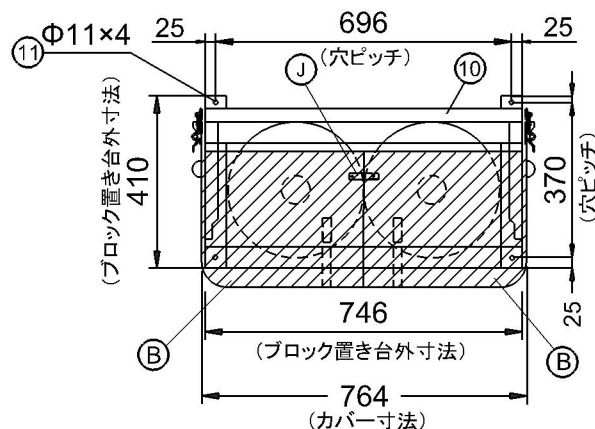
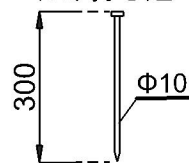


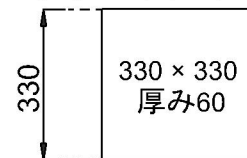
平面



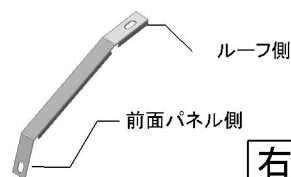
(11) 打ち込み杭



(12) コンクリート平板



(I) ルーフ梁



【セパレートカバー】

J	ルーフ連結フック	ガルファンカラー鉄板 1.6t	1
I	ルーフ梁	ガルファンカラー鉄板 1.6t	2
H	塗装付ボルトナットセット (ホワイト)	M6×15 フラン付ボルト・N	16
G	塗装付ビスセット (ホワイト)	M4×10 N,W,SW	12
F	勾配用U字棧	アルミ(フラット)右パネル用ショート 3t×45	1
E	勾配用U字棧	アルミ(フラット)左パネル用ロング 3t×45	1
D	取っ手及びビス	ZDC #2(クローム鍍金)、(SUS)M6×10 8個	4
C	バチン錠	ZDC #2(クローム鍍金)、SUS304 (フックセット2)	6
B	ルーフ左右	ガルファンカラー鉄板 0.6t	2
A	コーナーパネル左右	ガルファンカラー鉄板 0.6t	2
No.	品名	材質・寸法	数量

※勾配調整で見て来た長穴をかくす為のフィンです。又、コーナーRにかかる場合はカットしてご使用ください。

a	前面長穴隠しフィン	アルミ 0.2t×60×350	2
b	側面長穴隠しフィン	アルミ 0.2t×60×350	2
No.	品名	材質・寸法	数量

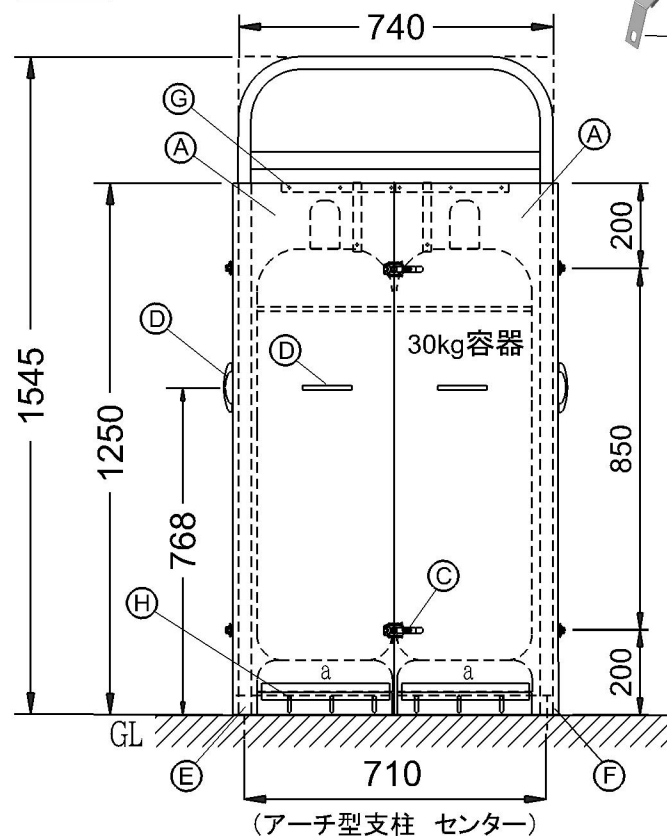
◆ポンベホルダーの設置手順

- 1) ブロック置き台(10)の角孔にアーチ型支柱(1)をはめ込み、長ボルト(7)で固定する。
- 2) アーチ型支柱(1)の左右に取り付けてある補強傾斜アングル(2)を短ボルト(8)で固定する。
- 3) 組立完了後、ポンベホルダーの設置個所に置き打ち込み杭(11)で固定する。
- 4) ブロック置き台(10)にコンクリートブロック平板(12)を置く。

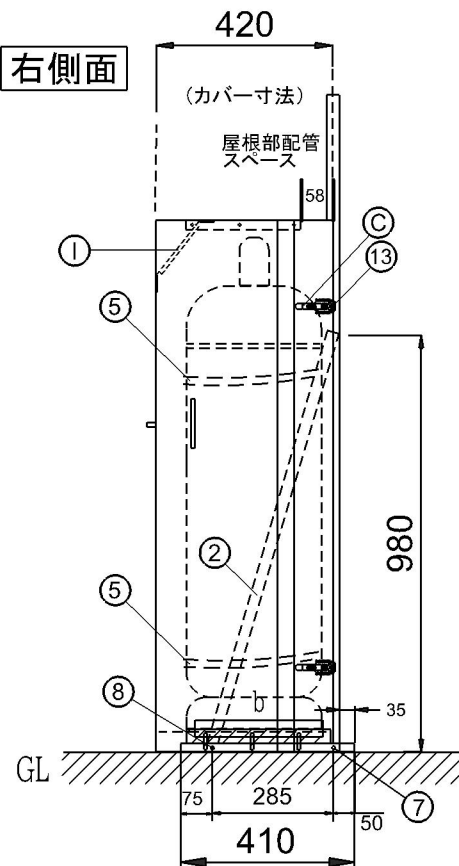
【ポンベホルダー】

13	バチン錠フック	ZDC #2(クローム鍍金)SUS304	4
12	コンクリート平板	t=60 330×330	2
11	打ち込み杭	SWCH8 ユニクロ $\Phi 10 \times 300$	4
10	ブロック置き台	アルミ A6063S-T5 L型 25×50×3t	1
9	補強バー	アルミ A6063S-T5 フラット30×3t	1
8	短ボルト	SUS M8×18	2
7	長ボルト	SUS M8×45 ナット、座金、パネ座金	2
6	ポンベチェーン用フック	ADC アルミダイカスト	4
5	ポンベチェーン	SWRM $\Phi 4 \times 1600 \times 2$	2
4	調整器取付棧	アルミ A6063S-T5 T型 20×40×3t	2
3	ポンベ転倒防止棧	アルミ A6063S-T5 T型 20×40×3t	2
2	補強傾斜アングル	アルミ A6063S-T5 L型 30×30×3t	2
1	アーチ型支柱	アルミ A6063S-T5 角 30×30×3t	1
No.	品名	材質・寸法	数量

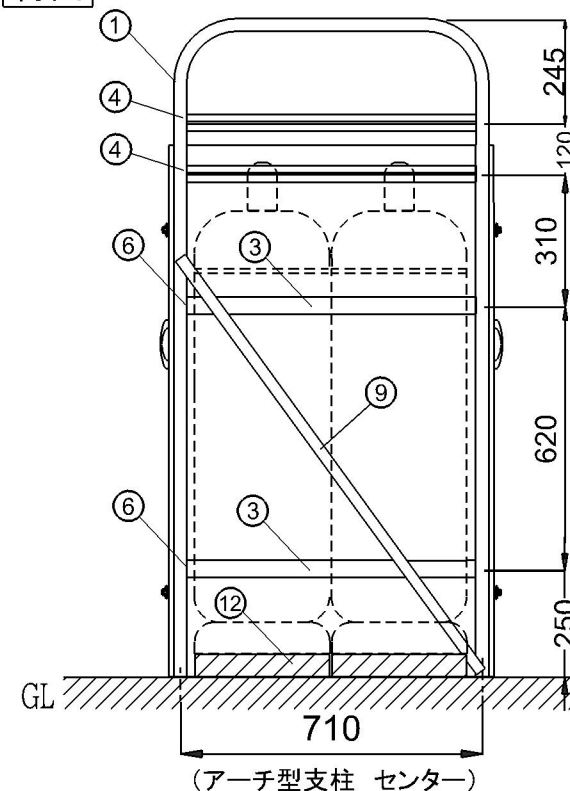
正面



右側面



背面



※震度7(818GAL)程度の強い地震でもガスポンペを転倒させない為にポンベチェーンは上下2本懸けとしてください。

高橋産業株式会社

品名	セパレートカバー付ポンベホルダー	縮尺	図番
機種	UTIC-302SECX-H	設計	23.10.16
		作図者	N.IMAI